

＜活動内容および指導方針＞

1. 挨拶・返事は大きくハッキリと

相手が気付かなければしていないのと一緒。しっかり出来るように指導します。

2. 準備を大切に

練習前・試合前にスパイクやグラブを手入れしていない汚い選手は厳しく注意します。
場合によってはスタメンの選手でも外すこともあります。

3. 良い雰囲気練習や試合を

練習時から味方同士を誉め合うことを徹底しています。

4. コミュニケーションを重視

選手同士のミーティングを大事にし、選手の意見を尊重して自主性を重んじ試合の反省
→練習内容などを監督交えて話し合える環境にしています。

5. 1人2つ以上のポジションを経験

中学以降も色々なところでチャンスを活かせるように経験をさせます。

6. 練習試合は原則2試合で全員出場

1試合目のスタメンに外れた選手は2試合目にスタメンで出場させて試合経験を積ませます。

7. 試合当日でも全員同じ練習

試合当日の少ない練習時間でも試合に行くメンバー全員同じ練習をさせます。
スタメン・ベンチスタート・5年生関係なく全員にチャンスがある機会を作り、常に競争し合える環境を作ります。

8. 出来ることは手を抜かない

常に全力疾走・カバーリングなどやれる事はしっかりやれる選手になれるように指導します。